



H27. 11. 13. №1341
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行＝指導部漁業振興課
URL:<http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

上とブランド化に取り組むほか、養鰻漁協合併に尽力した功績により受章が決定し、来る11月19日如水会館（東京都千代田区）での表彰式が執り行われます。

ここに、外山様、福世様、白石様に心よりお喜び申し上げ、今後一層のご活躍を期待いたします。

1. TPP対策を求める漁業者集会を開催

県漁連と静岡県TPP漁協対策協議会は、11月5日県水産会館において『TPP対策を求める漁業者集会』を開催しました。

集会は、10月5日のTPP大筋合意を受け、水産業界への影響を乗り越えていくため、県内の水産関係団体に参加を呼びかけ、TPP対策の実現に向けた業界の機運を高めていくことを目的に開催されました。冒頭、主催者を代表して県漁連荒川会長が「TPPの影響を乗り越える強い水産業づくりを目指して、浜の将来を見据えた業界全体の声を発信し、TPP対策実現に向けた機運を高めて行きましょう。」と挨拶。続いて県漁連田中専務が「静岡県TPP漁協対策協議会」の設立経緯とTPPによる水産業界への影響などについて現況報告し、質疑応答の後、決議文の採択が行われました。決議に際しては、静岡県信漁連宮原会長が決議文案を朗読、参加者全員の拍手により満場一致で決議文が採択されました。

2. 平成27年秋の叙勲

—谷澤輝雄氏が、旭日双光章に輝く—

政府は、「文化の日」の11月3日、平成27年秋の叙勲受章者を発表し、本県の水産関係者からは、本会並びに信漁連が推薦した、谷澤輝雄氏（静岡県漁業協同組合連合会代表理事副会長、大井川港漁業協同組合代表理事組合長）が、長年に亘り沿岸漁業振興と組織の基盤強化に尽力・寄与された功績が認められ、栄えある旭日双光章（水産業振興功労）を受章されました。

ここに、谷澤様に心よりお喜び申し上げ、今後一層のご活躍を期待いたします。

3. 県知事表彰、県農林水産業功労者表彰及びJF全漁連漁協運動功労者表彰受賞者決まる

11月3日静岡県庁において、本年度の静岡県知事表彰の受賞式が執り行われました。県の最高位の表彰である知事表彰は、社会のさまざまな分野において県勢発展に尽力し、功績を残した方々を表彰するものです。本年度県知事表彰は41人と9団体で、産業開発振興功労分野で外山廣文氏（田子の浦漁協長）が受賞されました。また、県と農林水産業の関係団体で組織する静岡県農林水産業振興会（会長：川勝県知事）は11月4日県庁において県農林水産業功労者表彰式を行い、個人の部の受賞者33人の表彰状が授与されました。水産部門3人の受賞者のうち、漁業関係では福世準一氏（南駿河湾漁協 専務理事兼吉田支所担当理事）が本県水産業界の振興発展に貢献した功績が認められ受賞されました。さらに、JF全漁連の2015年度漁協運動功労者表彰には白石嘉男氏（静岡うなぎ漁協長）が養鰻技術の向

4. 第35回全国豊かな海づくり大会が開催される

11月24、25日の両日、富山県内で天皇・皇后両陛下ご臨席のもと全国の水産関係者や県民が多数参加し「第35回全国豊かな海づくり大会」が開催されました。

高周波文化ホールで開催された記念式典には1,117人が参加、大会会長 大島理森衆院議長は「北陸新幹線開業の年に開催される大会を契機に、豊かな海を育む大切さや水産資源保護に対する理解が全国に広がることを期待する」と挨拶、続いて、挨拶に立った石井隆一富山県知事は「本県の豊かな『森・川・海』の環境を未来を担う子供たちにつないでいきたい」と述べました。今回の大会テーマは『海と森 つながる未来 命の輪』で岸宏大会推進委員会会長（JF全漁連会長）により大会決議文が朗読され、海洋環境保全を誓う大会決議が満場の拍手で採択されました。式典行事では、両陛下による放流魚のお手渡しのほか、功績団体やコンクール受賞者の表彰行われ、大会の最後には、石井知事から来年の開催県である山形県の吉村美栄子知事に大会旗が手渡されました。

5. 第66回全国漁港漁場大会開催

—（公社）全国漁港漁場協会—

10月22日（木）メルパルクホール（東京都港区）において、第66回全国漁港漁場大会が開催されました。

大会は、（公社）全国漁港漁場協会 橋本会長の主催者挨拶の後、来賓として出席した、衆議院農林水産委員会委員長 江藤拓議員、参議院農林水産委員会委員長 山田俊夫議員、漁港漁場漁村整備促進議員連盟会長 衛藤征士郎議員及び（一社）大日本水産会 白須敏朗会長が祝辞を述べた後、島根県漁港漁場協会 松田和久会長（隠岐の島町長）を議長に選出し議事に入りました。議事では、大会の付議議案「漁港・漁場・漁村・海岸整備の促進に関する件」 一、安心・安全な水産物の供給と輸出拡大に資する漁港の高度衛生管理対策の推進 一、水産環境整備による豊かな生態系と水産資源回復対策の推進 一、漁港、漁村及び海岸の防災・減災対策、長寿命対策の推進 一、浜の活力再生や漁港の多目的な活用による水産業界・漁村活性化対策の推進の4項目に関し、和歌山県漁港漁場協会 望月良男会長（有田市市長）より提案理由説明があり、石巻魚市場(株)代表取締役 須能邦雄氏、兵庫県坊勢漁協岡田武夫組合長、静岡県磐田市副市長 鈴木裕氏から各地域の取組事例が発表され、富山県漁港漁場協会 尾山春枝会長（新湊漁業組合長）が提言朗読を行い閉会しました。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう